

第2回日本集中治療医学会倫理委員会主催  
集中治療における終末期患者家族ケア講座 開催案内

- I 開催日：2011年7月16日（土）～18日（月・祝）の3日間
- II 会場：アクロス福岡 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1-1
- III 募集定員：36名 ＊定員に達しましたら申し込みを締め切り、受講決定者には、別途、E-mailで通知いたします。受講決定後の勝手な参加者の変更はできませんので、ご了承ください。当日、申し込み者と別の参加が認められた場合は、参加をお断りすることをご了承ください。
- IV 参加費：39,000円 ＊受講決定通知後に期日までにお振り込みください。お振り込みいただいた参加費は、如何なる理由でも返金できませんのでご了承ください。

V 講座の内容

1. 研修講座の目的

「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」に則り、終末期にある患者家族への適切なこころのケアができる集中治療スタッフを養成することで、わが国の集中治療の質的向上に貢献する。

2. 教育目的

<GIO>

終末期にある患者家族に対し、「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」に則った適切な患者家族へのこころのケアが実施できるようになる。

<SBO>

- 「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」の内容を熟知することができる
- 患者家族へのこころのケアと倫理的配慮の重要性を理解することができる
- 患者家族の心理・社会的状況を理解することができる
- 患者家族の心理・社会的状況を適切にアセスメントすることができる
- 患者家族の心理・社会的問題の解決に必要なこころのケアを立案することができる
- 患者家族に適切な方法でこころのケアを実践できる
- 実践した患者家族へのこころのケアを自ら評価することができる

3. 受講対象

- 日本集中治療医学会の会員であり、かつ、集中治療領域で5年以上の臨床経験があるリーダーシップが取れる看護師で、所属部署長(あるいはその代理者)から推薦が得られる者
- 日本集中治療医学会の会員であり、かつ、集中治療領域で3年以上の臨床経験がある医師
- 集中治療領域に関わるソーシャルワーカー、臨床心理士など

1) 1回受講者数：36名

2) テキストについて

スライド資料をベースにしたテキスト

3) 演習について

6名1グループとし、6グループで実施する

ロールプレイでは、さらにグループを2つに分ける

4) インストラクターについて

1グループに1名のインストラクターを置く

インストラクターは、原則として倫理委員会委員または急性・重症患者看護専門看護師とする。

4. 研修修了証の発行

受講修了者には、理事長・看護部会長連名の研修修了証を発行する

修了者は、研修修了者として学会に登録する

5. 研修の方法と内容（3日の間集中講座）

<1日目>

7月16日	テーマ	内容
5分 (9:55-10:00)	オリエンテーション	
10分 (10:00-10:10)	本講座の趣旨	講座の目的、目標、内容について
60分 (10:10-11:10)	終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢と集中治療での終末期医療におけるこころのケアと倫理的配慮	基本姿勢の説明と臨床での使い方について。 患者家族に必要なこころのケアの概論を解説する。 さらに、起こりやすい倫理的問題を紹介し、倫理的配慮の必要性を説明する。
10分 (11:10-11:20)	休憩	
60分 (11:20-12:20)	集中治療の終末期における患者家族の一般的な心理・社会的特徴とその対応	家族ニードを含む家族の心理・社会的特徴を解説する
60分 (12:20-13:20)	休憩（昼食）	
10分 (13:20-13:30)	ロールプレイの説明	
90分 (13:30-15:00)	ロールプレイ	集中治療で起こりやすいある場面について、家族役、看護師役、観察者役でロールプレイをする。
10分 (15:00-15:10)	ロールプレイのまとめ	
15分 (15:10-15:25)	休憩	
60分 (15:25-16:25)	集中治療の終末期における患者家族が起こしやすい精神症状・悲嘆反応とその対応	集中治療の終末期にある患者家族が起こしやすい精神症状（複雑性悲嘆含む）とその対応を解説する。

<2日目>

7月17日	テーマ	内容
5分 (9:25-9:30)	オリエンテーション	
60分 (9:30-10:30)	集中治療の終末期における患者家族ケアの実際	集中治療の終末期における患者家族看護の実際を具体的事例で解説する。
10分 (10:30-10:40)	休憩	
60分 (10:40-11:40)	コミュニケーション技法とカウンセリング技法	家族ケアに必要なコミュニケーション技法とカウンセリング技法を解説する。
60分 (11:40-12:40)	休憩（昼食）	
5分 (12:40-12:45)	ロールプレイの説明	

90分 (12:45-14:15)	ロールプレイ *講義を踏まえての演習	集中治療で起こりやすいある場面について、家族役、看護師役、観察者役でロールプレイをする。
20分 (14:15-14:35)	ロールプレイのまとめ	
10分 (14:35-14:45)	休憩	
60分 (14:45-15:45)	医療チームの調整	家族ケアに必要な医療チームの調整を解説する。病棟でのケースカンファレンスや倫理カンファレンスの実施方法を含む。
10分 (15:45-15:55)	休憩	
60分 (15:55-16:55)	苦痛緩和と安楽・安寧	患者への苦痛緩和と家族への安楽・安寧をもたらすケアについて解説する。
5分 (16:55-17:00)	休憩	
30分 (17:00-17:30)	演習について	こころのケア検討シート・演習事例について説明する。

<3日目>

7月18日	テーマ	内容
5分 (9:25-9:30)	オリエンテーション	
150分 (9:30-12:00)	演習1 アセスメントと問題の抽出	事例について、グループワークで、心理・社会的状況をアセスメントし、問題点を明らかにする。
60分 (12:00-13:00)	休憩（昼食）	
120分 (13:00-15:00)	演習2 ケア計画立案	事例の問題を解決するために必要な具体的な家族ケアを立案する。
20分 (15:00-15:20)	休憩	
90分 (15:20-16:50)	討議とまとめ	アセスメント、問題点、立案した家族ケアを、同じ事例を演習したグループ内で発表し、討議する。
10分 (16:50-17:00)	研修修了証の配布	

6. 申し込み：[申し込みホーム](#)（←をクリックしてフォームにお入りください）。